「統計出前講座」をはじめました

大阪府総務部統計課 情報・分析グループ

〇 「統計出前講座」とは

大阪府統計課では、統計への理解と関心、親しみを 深めていただくことを目的に、統計課職員が学校等に 出向き、出前講座を実施する「統計出前講座」を今年 度から実施しています。

今回は、平成 24 年 12 月 25 日に大阪市立相生中学校で実施した出前講座をご紹介します。



〇 出前講座の内容

① 大阪名物を売り出そう

"大阪名物"をテーマに、経済センサス調査から、都道府県別の「たこ焼、お好み焼、焼きそば」 店舗数や人口10万人あたりの店舗数、面積1k㎡あたりの店舗数を調べました。

そして、大阪の「粉モノ」を全国に発信する ためには、どのデータが最もアピールできる か? 効果的に表現するには? など、みんな で考えてみました。

また、ギョウザによる宇都宮市の町おこしを、家計調査の結果から調べる(家庭でのギョウザの消費量が全国一多い)とともに、自分の住む町にどのような特徴があるかを、統計データから調べてみました。(ちなみに相生中学校のあ

大阪名物を売り出していくのには どの数字を使う?

- 店舗数 1位
- ・ 人口あたり店舗数 3位
- 面積あたり店舗数 1位



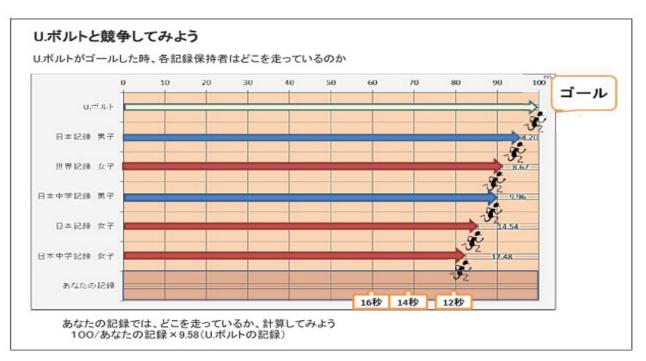
⇒店舗数 又は 面積あたり店舗数

る東成区は、工場数が大阪市内の区で4番目に多く、大阪市内で「だんじり」が多く残っている 地域であることが分かりました。)

② 陸上競技の世界記録を実感してみよう

今回参加いただいた皆さんは、全員、陸上競技部ということで、教室内で、走り幅跳び、走り高跳びの「世界記録の長さ、高さ」を実際に測ってみました。幅跳びの記録は、ほぼ教室の幅いっぱいであること、高飛びは、教室の天井すれすれの高さであることなど、その記録のすごさを改めて実感しました。

次に、100メートル走のタイムを、目に見える形にするには、どうすれば良いかをみんなで考えてみました。

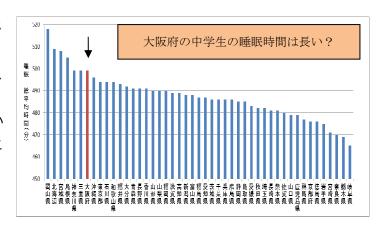


自分自身の記録についても、【集める】→【まとめる】→【読み取る】→【生かす】ことで、 次の目標がはっきりするなど、更なる向上が期待できそうですね。

③ 都道府県別中学生の睡眠時間を比べてみる

都道府県別中学生の睡眠時間を調べ、 睡眠時間の長さを比べてみました。

大阪の中学生は、案外睡眠時間が長いことや、グラフの目盛りの取り方で、こうした状況がはっきり読み取れることがわかりました。



〇 生徒の皆さんの感想

今回の出前講座を受講いただいた皆さんに、アンケートをお願いしました。

その結果、①普段、わからないことでもグラフにすると「なるほど!」と思うことが沢山あった。②自分の住んでいる町の魅力が再確認できた。③ボルトが 100m 走り終わった時、自分が 60m 当たりにいて、世界の凄さがわかった。④統計が面白いということがわかった。などの感想をいただきました。

〇 「統計出前講座」にご協力ください



統計課では、今後も統計出前講座を拡充したいと考えています。日程や内容は、 ご希望を踏まえ、事前に十分ご相談をさせていただきます。出前講座にご協力いた だける府内の小中学校等のみなさん、是非、統計課までご連絡ください。